

Ⅲ 検討テーマ(地域課題)の審議と取り組みについて

検討テーマ③「まちの魅力を見つける」

武蔵小杉駅周辺地区の再開発事業が進み、JR横須賀線の武蔵小杉駅が開業（平成22年3月）するなど、新たな街並みに変化している中原区。

会議の検討テーマを選定するに当たり（P6～7参照）、「まちの魅力」は「コミュニティづくり（第2期2つ目の検討テーマ）」にも発展させることができるテーマであるとともに、「観光」「自然・環境」「企業」と幅広く論議ができるテーマであるとの考えから選定されました。

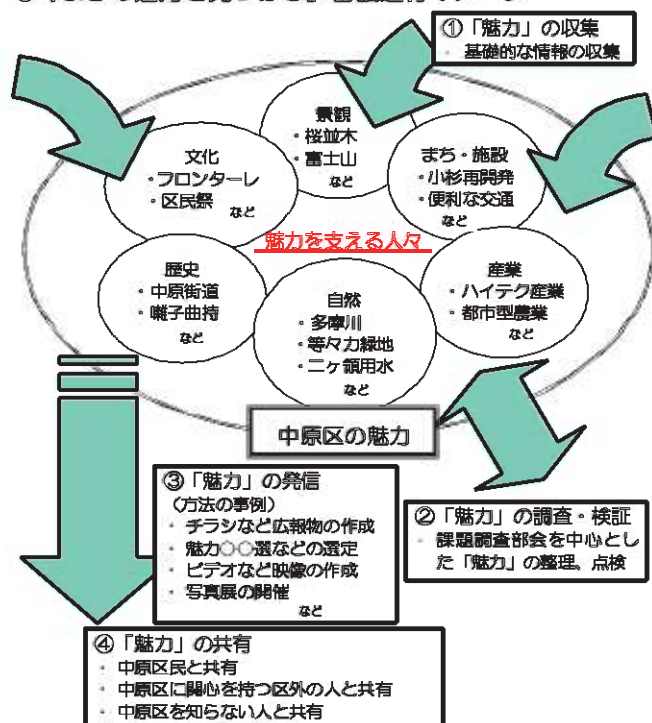
審議・検討の第1回目（平成21年度第2回）では、郷土の歴史について研究している「中原歴史散歩の会」の中山博夫氏をゲスト講師に招き、区の魅力を見つけるヒントを学び、委員が事前に提出したアンケート結果（P26～27参照）を基に意見を交換しました。会議後は課題調査部会で議論を引き継ぎ、収集した区の魅力进行调查・検証し、魅力



江川せせりぎの遊歩道

の発信する具体的な方法について検討しました（左下：進行イメージ図参照）。平成21年度第3回区民会議で、課題調査部会の提案事項を基に議論し、区民会議の取り組みとして地域で推進していくことを決定しました。

◎「まちの魅力を見つける」審議進行イメージ



ゲスト講演

中原歴史散歩の会
中山博夫 氏

「魅力を考える視点」

- 魅力は年齢層又は本人の生き様によって変わる
- 魅力を尋ねる時には、「○○な魅力」といった設問を設けることにより考えやすくなる
- 中原区内には魅力が沢山ある
- 小さな資料・細やかな資料にこそ楽しみがある



「魅力」は人それぞれ異なる。いつ、どこで、誰が決定したかが重要となり、今回は第2期区民会議で決定するということに意義がある。

区民会議委員の意見・提案

①地域の中で大切に守り、次世代に残していきたい魅力

- ・二ヶ領用水の桜並木や井田山の自然などは、自分が子どもの頃からの環境が引き継がれ現在も残っている。良い環境を次世代に残していきたい。
- ・中原には多くの街道が通っている。中原街道や綱島街道などの街道があったからこそ、現在の中原の発展につながったと認識している。

多摩川の自然、二ヶ領用水の桜・桃並木、中原街道と周辺の歴史的遺産など

②中原を訪れる区外の方々にアピールしたい魅力

- ・地形が平坦で、自転車でもどこまでも移動できるということに魅力を感じている。区制30周年記念に作成した「この街のどこが好き？」という曲には、中原の魅力が沢山出てくる。中原の魅力発信に活用すべきである。
- ・区に現在無い観光ガイドを立ち上げれば、区外の方などにも広く中原の魅力発信できる。

等々力緑地一帯、小杉駅周辺再開発地区、江川せせらぎ遊歩道、川崎七福神めぐりなど

③中原区のお気に入りの場所または思い出の場所

- ・中原区を歩いてみると素晴らしいところが沢山ある。仲間と写真を撮るのを楽しみにしている。
- ・子どもと徒歩で行ける10分圏内の所に大小の公園がある。公園は子ども達にとって交流の場であり、これからも大切にしていきたい。また、区民会議で得られた様々な魅力情報を地域での活動を通じて発信していきたい。

多摩川の河川敷(サイクリングロード)、丸子橋や多摩川堤からの富士山の景色など

④中原区の自慢に思うもの

- ・中原区には、学校、企業、アマチュアのプラスバンドやオーケストラがあり音楽資源に恵まれたまちである。それらを活用した「音楽のまち・なかはら」を推進していきたい。
- ・中原区には、等々力工業会など小さな工場でも、日本の先端産業を支えるような高度な技術力を持った企業が沢山ある。

交通の便が良いこと、子育てサロン(地域コミュニティの場)の充実など

【魅力を発信するにあたっての課題・検討事項】

- ・中原区を観光地にする訳ではないので、他の地域に比べて中原区は良い所だというよりも、自分たちがこんなに中原が好きで、誇りに思っているということを共有することが大切である。
- ・素晴らしいものがあったとしても、気持ちに余裕がないと、魅力的なものが目に入ってこないし、感じられない。受け取る側の気持ちをどのようにしたらよいか検討する必要がある。
- ・魅力を支えている人々にスポットを当てることで、魅力の発信に役立てたらどうか。

☆選定した魅力に漏れや偏りはないか

【魅力の発信・共有方法】

- ・今回は中原の魅力や歴史などを多くの人に知ってもらいたい良い機会であると思う。中原の魅力をまとめて、魅力スポットなどを大々的にPRしたらどうか。
- ・新しく中原区に住むことになる人は、みんな区役所に行くので、区役所で魅力スポットの写真展などを開催し、まちの魅力を紹介したらどうか。

☆魅力をどのように知らせるか

☆どのように魅力に気がつかせるか

【課題に対する取り組みの方向性】

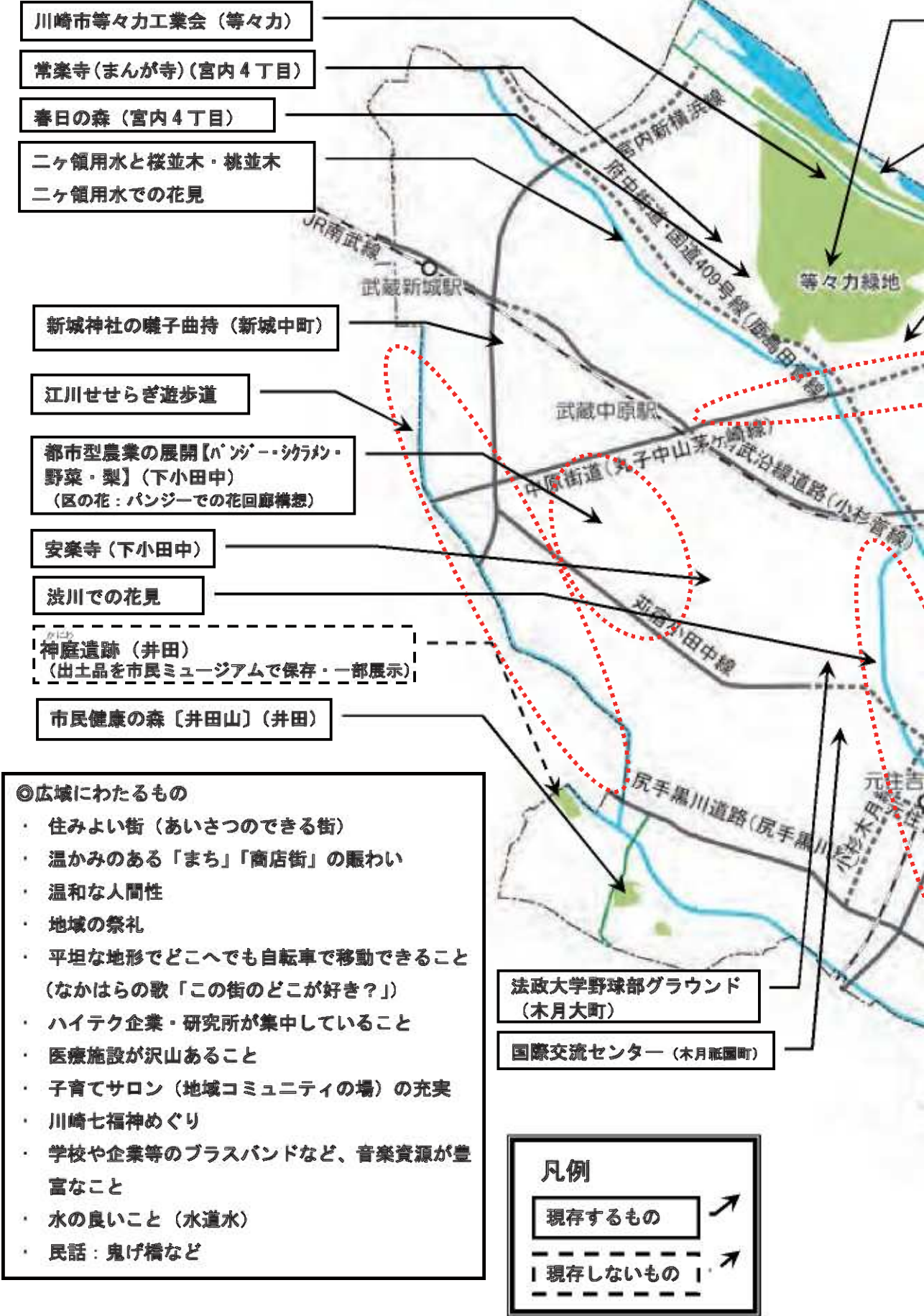
- ・区民会議が「魅力を集めている」というメッセージを発信することにより、魅力を考えてことがない人が考えるきっかけになればいい。
- ・魅力は時代とともに変わる。今回は、第2期区民会議でベストの魅力を選ぶことでよい。
- ・魅力を知ることでもまちへの愛着が湧き、それがボランティア活動につながってくるようだと素晴らしいまちになっていくのではないかな。

検討結果を報告

区民会議

課題調査部会の検討結果を基に審議を行い、課題解決に向けた取り組み(P28~31)を決定

中原区区民会議委員があげた魅力ポイント



・（あなたにとって魅力あるところはどこですか？）

※平成21年度第3回会議資料

中原区区民会議委員が挙げた「まちの魅力」を紹介します。

等々力緑地（等々力）

○等々力陸上競技場、○川崎フロンターレの活躍
○とどろきアリーナ、○市民ミュージアム など

多摩川の自然・河川敷・サイクリングロード・カヌー体験など

西明寺（小杉御殿町1丁目）参道の仁王門

多摩川オートレース場跡（上丸子天神町）

中原街道と周辺の歴史的遺産（中原街道時代祭り）

丸子橋・多摩川堤からの富士山の景色・丸子の渡し跡
（上丸子八幡町）

丸子温泉（新丸子町）

日枝神社の伝承〔年中行事〕（上丸子山王町1丁目）

交通の便が良いこと

小杉駅周辺再開発地区

平和公園と平和館（木月住吉町）

市ノ坪緑道

神明大社の道祖神（中丸子）

中丸子緑道

無量寺の紅白の萩（中丸子）

野口家の水車（中丸子）

北谷町緑道・中丸子南緑道

ガス橋（上平間）

有吉堤とアミガサ事件

平間の七まがり道

銚子塚（田尻町）

【参考】中原区基礎データ

項目	①世帯数	②人口	③平均年齢	④出生数	⑤15歳未満 人口割合	⑥15～64歳 未満人口割合	⑦65歳以上 人口割合
データ	114,625世帯	229,871人	39.7歳	2,721人	12.8%	73.6%	13.6%
調査期日	H22.1.1	H22.1.1	H21.10.1	H21年合計	H21.10.1	H21.10.1	H21.10.1
他区との比較	1番多い	1番多い	1番若い	1番多い	3番目に多い	1番多い	1番少ない

課題解決に向けた取り組み事項「まちの魅力を見つける」

	取り組み内容	具体的な実行方法
地域・区民・区民会議の取り組み	まちの魅力の発信・共有	区民会議委員があげた魅力を区民会議ホームページや委員の出身団体の情報媒体等で紹介することにより、多くの方に中原区の魅力を知ってもらい、郷土意識の醸成につなげていく。(区民会議委員が選んだ魅力ポイントマップの公表)
区民と行政の協働による取り組み	なかはらの歌による魅力の発信・共有	区制30周年記念に作成した、なかはらの歌「この街のどこが好き？」を様々な場面で活用することにより、中原区の魅力を発信し、多くの方と共有する。 (小学校、各種団体へのPR)
	写真によるまちの魅力の発信・共有	区民会議での議論を受けて、中原区市民提案型事業において、「まちの魅力の発信・共有」をテーマにしたフォトコンテストを企画・実施する団体を募集し、多くの人へ中原区の魅力を発信していく。
	中原区魅力紹介冊子による魅力の発信・共有	平成20年度市民提案型事業「中原区観光ガイド育成講座」の報告書を、区民会議と連携し、区内の魅力紹介や魅力発信のツールとなるよう持ち歩き出来るような形で編集し、配布する。新たに中原区に住むことになった方などに、中原区の魅力を伝え、郷土意識の醸成につなげていく。
	映像による魅力の発信・共有	中原区内の魅力スポットを紹介する広報用映像を作成し、多くの方に中原区の魅力を伝え、共有していく。

実行主体 (協力依頼団体)	実施スケジュール	
	21年10～12月	22年1～3月
区民会議	事業の検討・実施 区民会議により6号の発行	区民会議ホームページでマップ等の公表 区民会議により7号の発行
中原区役所 区民会議 中原区商店街連合会 各団体	取り組みの実行 商店街でのPR (丸子地区商店街連合会)	地域交流促進イベントでの演奏
中原区役所 区民会議 各団体	事業の検討・実施	実施団体募集 募集期間 1/18～2/5 説明会 1/19
中原区役所 なかはら散策ガイドの会 区民会議 各団体	事業の検討・準備	中原区魅力スポットガイドブックの発行
中原区役所 区民会議	事業の検討・実施	中原区魅力発信ビデオの完成

区民会議で取り組み報告・検証

	取組み内容	具体的な実行方法
区民と行政の協働による取り組み	二ヶ領用水竣工400年記念事業と連携した魅力の発信・共有	平成23年3月に竣工400年を迎える二ヶ領用水について、地域住民や市民活動団体の協力を得ながら、昔の生活様式や地域のエピソードなどを収集し、子どもから大人まで親しめるガイドブックなどを作成する。また、広く発信することで地域資源としての二ヶ領用水の認知度向上と区民のふるさと意識の向上につなげていく。
		「歴史と緑の散策マップ」の中で紹介している二ヶ領用水・渋川コースを、二ヶ領竣工400年を契機に改訂する。
	地域の音楽資源を活用した魅力の発信・共有	区内には、実力のある学校、企業、アマチュアのバンドなどが沢山あり音楽資源に恵まれたまちである。JR横須賀線武蔵小杉駅開業を契機とした地域交流促進イベントなどの機会をとらえ、音楽資源を活用した魅力発信を行う。
	市政だより中原区版による魅力の発信・共有	市政だより中原区版で掲載している「この街のどこが好き？」を活用して、多くの方に中原区の魅力を紹介していく。

■区民と行政の協働による取り組み

中原区役所では、区民のみなさんとの協働により、課題解決に向けた取り組みを進めています。



「なかはらの歌」による魅力の発信

なかはらの歌は「この街のどこが好き？」の問いかけに合わせ、区の特徴や名所を知ることができる歌です。

川連委員が副会長を務める丸子地区商店街連合会では年末のイベントで来場者に紹介し、平成22年3月13日に開催された、「中原区地域交流促進イベント」では区内高等学校や吹奏楽団などの協力により、コンサートで演奏されました。今後も様々な場面で活用し、区の魅力を発信していきます。

「なかはらの歌」とは？：平成14年に区制30周年記念として市民公募により選ばれた最優秀作品に、作曲家の寺島尚彦氏が補作・編曲を加えて誕生しました。

音楽資源を活用した魅力の発信・共有

「中原区地域交流促進イベント」では、NEC玉川吹奏楽団、法政大学第二高等学校吹奏楽部、橘高等学校吹奏楽部、大西学園高等学校吹奏楽部が出演し、音楽による区の魅力を発信しました。

実行主体 (協力依頼団体)	実施スケジュール	
	21年10～12月	22年1～3月
中原区役所 各団体	事業の検討・準備	区民会議で取り組み報告・検証
中原区役所 各団体	事業の検討・準備	
地元企業 地元学校 各団体 中原区役所	事業の検討・実施	
中原区役所 中原区まちづくり推進委員会 区民	取り組みの実行	

二ヶ領用水竣工400年を 記念した魅力の発信

平成23年3月に迎える竣工400年に向けた記念事業を地域との協働で実施します。二ヶ領用水の沿岸に長くお住まいの方の話などを集めたガイドブックの作成や、「歴史と緑の散策マップ」を改訂し、地域の資源である二ヶ領用水の歴史的価値の再認識を図り、その魅力を広く発信していきます。



写真によるまちの魅力発信

・市政だより

中原区版8面の連載「この街のどこがすき？」で、区民の投稿写真を掲載し、区内の魅力を紹介しています。



・市民提案型事業

平成22年度の中原区市民提案型事業で「まちの魅力発信フォトコンテスト」実施団体を募集しました。まちの魅力を伝える写真を公募し、コンテストを実施します。

第2期中原区区民会議委員名簿

	氏 名	分 野	団体名（役職）	運営 部会	協働 部会	調査部会		
						自転車	コミュニティ	魅力
	稲 益 正 行	団体推薦（⑦地域組織・まちづくり）	中原地区連合（議長）※H22.12から					
	大下 由美子	団体推薦（③子育て・教育）	中原区PTA協議会（副会長）			□	□	
	竹 達 昌 久	団体推薦（⑤産業・まちの活力）	中原区商店街連合会（副会長）		□	□		□
	佐 野 愛 子	公募委員			□		□	
	杉 野 茂 彦	団体推薦（②福祉・健康）	中原区民生委員児童委員協議会（会長）				□	
○	鈴木 眞智子	団体推薦（④自然・生活環境）	とどろき水辺の楽校（代表幹事）	○				□
○	竹 井 篤	団体推薦（⑦地域組織・まちづくり）	中原区まちづくり推進委員会（委員長）	□		◎		
	笠岡 茂太郎	団体推薦（②福祉・健康）	川崎市中原区社会福祉協議会（理事）		□		□	
	内 藤 肇 彦	公募委員					□	
	芳 賀 誠	区長推薦	自転車と共生するまちづくり委員会（委員長）	□		□		□
○	藤 枝 肇 之	区長推薦	第1期中原区区民会議（副委員長）	◎				
	藤 嶋 とみ子	団体推薦（⑧文化・観光）	中原区文化協会（会長）	□				□
	本 目 さよ	公募委員			□			
	松 原 清 一	団体推薦（①防災・地域交通）	中原区自主防災組織連絡協議会（副会長）		○			
	松 本 玲 子	団体推薦（③子育て・教育）	中原区子育て支援推進実行委員会			□		
	村 山 千 九 勇	公募委員				□	□	
	矢 野 和 昭	団体推薦（⑤産業・まちの活力）	川崎中原工場協会（副会長）					
	山 川 智 美	団体推薦（③子育て・教育）	中原区子ども会連合会（副会長）※H21.7から					
	横 川 郁 子	区長推薦	第1期中原区区民会議（委員長）		◎			
	吉 房 正 三	団体推薦（⑦地域組織・まちづくり）	中原区町内会連絡協議会（会長）	□		○		
	辻 正 人	団体推薦（③子育て・教育）	中原区子ども会連合会（会長）※H21.6まで					
	宮 本 良 彦	団体推薦（⑦地域組織・まちづくり）	中原地区連合（議長）※H21.5まで					

※◎は委員長、○は副委員長／部会長の欄；◎は部会長、○は副部会長、□は部会員

氏 名	会 派
市 古 康 美	共産党
瀬 田 智 信	民主党
大 庭 裕 子	共産党
清 水 勝 利	自民党
志 村 勝	公明党
笠 野 千 穂	民主党
策 正 剛	民主党
松 原 成 文	自民党
吉 岡 俊 祐	公明党

氏 名	会 派
堀 田 孝 徳	民主党・かながわクラブ
山 崎 信 二	自民党
徳 安 久 晃	大志・未来

発 行 中原区区民会議
編 集 中原区区民会議事務局
(中原区役所企画課)
所在地 川崎市中原区小杉町3-245
電 話 044-744-3149
F A X 044-744-3340
メー ル 65kikaku@city.kawasaki.jp

